

合祀墓 Q&A

目次

Q1 合祀墓（ごうしぼ）とは何ですか.....	2
Q2 合葬納骨壇とは何ですか.....	2
Q3 合祀墓はいつから運用が開始されますか.....	2
Q4 合祀墓の収蔵数はどれくらいになりますか.....	2
Q5 遺骨はどのように埋葬するのですか.....	2
Q6 埋葬された遺骨を取出すことはできますか.....	2
Q7 どのようにお参りするのですか.....	2
Q8 施設はいつでも自由に見学できるのですか.....	3
Q9 合祀墓はいつから募集するのですか.....	3
Q10 それぞれのパターンは9年度同時期に募集を開始しますか.....	3
Q11 合葬納骨壇の再募集はいつから行うのでしょうか.....	4

合祀墓 Q&A

Q1 合祀墓（ごうしぼ）とは何ですか

A 宗派等の立場を問わず、埋葬者の方々が共に眠っていただく、永代使用タイプのお墓です。立体墓地内合葬納骨壇に埋葬されたご遺骨のうち、合祀条件（※）を満たしたご遺骨の共同埋蔵先として、建設いたしました。

Q2 合葬納骨壇とは何ですか

A 合葬納骨壇とは、大庭台墓園立体墓地内に整備された、骨壺毎に区画をご購入いただくお墓です。納骨壇にて合祀条件（※）を満たしたご遺骨は、合祀墓に共同埋蔵（合同で眠っていただくこと）されます。令和5年度に貸付定数上限となり、現在、新規募集は行っておりません。再募集についての情報等は、市ホームページ及び広報ふじさわ等でお知らせいたします。

Q3 合祀墓はいつから運用が開始されますか

A 合葬納骨壇の合祀条件（※）を満たしたご遺骨の共同埋蔵を、令和8年2月から開始しました。

Q4 合祀墓の収蔵数はどれくらいになりますか

A ご遺骨が約20,000柱収蔵できる予定となっております。

Q5 遺骨はどのように埋葬するのですか

A ご遺骨を骨壺から取り出し、麻等の袋に入れて埋葬いたします。

Q6 埋葬された遺骨を取出すことはできますか

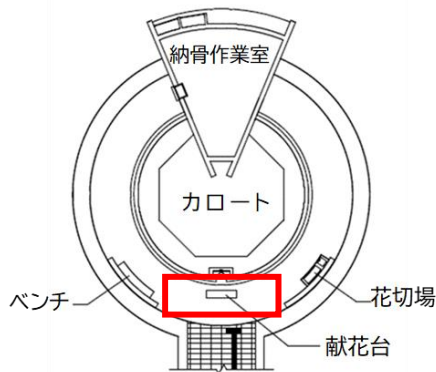
A 合祀墓に埋葬されたご遺骨は取出すことはできません。

Q7 どのようにお参りするのですか

A 合祀墓正面に献花台を設置しており、お線香及びお花をお供えすることができます。主に献花台の前のスペースを、お参りスペースとしてご利用いた

合祀墓 Q&A

だけです。



Q8 施設はいつでも自由に見学できるのですか

A 午前8時30分から午後5時まで、自由にご覧いただけます。(カロート及び納骨作業室を除く) なお、年末年始期間(12月29日から1月3日)は管理事務所が休館となります。

Q9 合祀墓はいつから募集するのですか

A 合祀墓は既存立体墓地の合葬納骨壇で合祀条件(※)を満たしたご遺骨を埋葬するための施設ですが、カロートは20,000体規模の大きさを有しています。承継者がいない、若しくは子孫に迷惑をかけたくないなどの理由から永代供養への関心、ニーズが高まっていることを踏まえ、今後は、合祀墓への直接埋葬受入れを検討しています。令和8年度中に申込方法や使用料金など募集要項を精査し、令和9年度を目途に実施できるよう準備を進めていきます。今後、詳細が決まり次第、広報ふじさわ及び市ホームページ等でお知らせをいたします。

<合祀墓への埋葬パターン>

- ①大庭台墓園をご利用の方が墓じまいをして合祀墓へ改葬する
- ②民間墓地など外部の墓地を墓じまいをして合祀墓へ改葬する
- ③新骨(埋葬されたことのないご遺骨)を合祀墓へ納骨する

Q10 合祀墓への各埋葬パターンは9年度同時期に募集を開始しま

合祀墓 Q&A

すか

A それぞれのパターンの募集開始時期については、現在未定です。年度をまたぎ段階的に実施するか、同年度内であっても時期をずらして実施するか等さまざまな方向から検討を進めております。今後、詳細が決まり次第、広報ふじさわ及び市ホームページ等でお知らせをいたします。

Q11 合葬納骨壇の再募集はいつから行うのでしょうか

A 合祀墓への改葬に伴い、合葬納骨壇は毎年一定数の空き区画が生じます。墓地需要に応え、かつ空き区画の有効活用を図るため順次再募集を実施していく予定です。現時点で実施時期は未定ですが、令和8年度中に申込方法や使用料金など募集要項を精査し、令和9年度を目途に実施できるよう準備を進めております。今後、詳細が決まり次第、広報ふじさわ及び市ホームページ等でお知らせをいたします。

(※)「使用開始日から20年経過」及び、「埋葬日から10年経過の2つの条件」を満たす区画

令和8年4月2日 更新